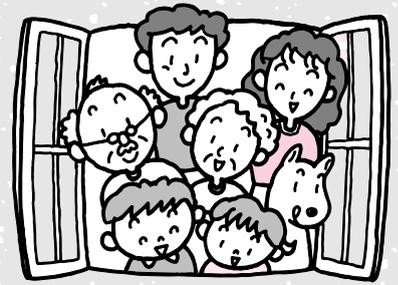


# 市民のひろば



お便りには必ず住所、氏名、年齢、学校・学年、電話番号を記入してください。ファクス25-0263、インターネット目安箱 meyasu@city.tsuyama.okayama.jp での応募も受け付けています。



資源回収は少ないし、常設の回収場所は市役所やジャスコなどとても限られているので、今後はもっと場所を増やしてほしいと思います。マルイやアイム天満屋などでも回収してもらえようになるととても助かります。

(高野山西・女性)

現在、市では「缶・びん」などの資源回収

## 資源回収場所を増やして

うちには赤ちゃんがいるため、ミルクの空き缶や離乳食の空きびんなどがすぐにたまり

## わたしもひとこと

を町内の協力により地区ごとに月1回から3回行っています。

この町内での資源回収以外にウエストランド、ジャスコ、リユースプラザ津山「くるくる」、市役所の4か所

で「缶・びん」の回収をしています。市内全部のスーパーマーケットでもできればよいのですが、回収場所などの課題があるため、現在はペットボトル、牛乳パック

食品トレイのみが回収対象となっています。

このほかの対策として、2月からアイム天満屋東一宮店で「青空リサイクルプラザ」を始めました。「缶・びん」のほか、新聞紙・段ボールなども回収しています(13ページに関連記事)。

環境事業課



びんに付いているプラスチックは?

ごみを出すときにはできるだけ気をつけて分類

するようにしていますがびんの口に付いているプラスチックで取りにくいものがあります。どうしたらよいのでしょうか?

(小田中・女性)



自分で取ることできる範囲で取ってください。それでも取れないものは、プラスチックが付いたまま「びん」として出してください。

市環境事業課



ご意見、クイズ、イラストは左のあて先へどうぞ。見本のとおり

## みんなの絵

美甘 明日香 (小学2年・上河原)



芦田 茉采 (小学1年・川崎)



ペンネーム・いちごひめ (小学6年・小田中)



ペンネーム・サクランボ (小学6年・高野本郷)

萩原 健 (小学2年・小田中)



前原 大孝 (小学5年・沼)



こころしい いろ しろく。サインペンなどでかく  
高校生まで えんぴつ じつ  
えんぴつ (鉛筆・ボールペンはダメ) テーマは自由  
さいしゅうぶん せねんひん さ あ  
採用分には記念品を差上げます  
おむね しゅうしゅう なまえ がくなん ねんわい か  
はがきの表に住所・名前・学年(年齢)宛書く  
ペンネームもOKです 敬称略



ふくい りん (小学1年・下横野)



### 地域でいきいき健康づくり

佐良山健康体操の会 代表 菱川 恭博さん(平福)

この会は平成13年にボランティアで発足して以来、地域での健康づくりと交流を深めることを目的に、毎週日曜日午後5時から佐良山公民館で活動しています。始まった当初は9人だった会員も年ごとに増え、今では20代から70代までの70人余りになりました。

特別講師に埜田嘉男さん(日本体育協会公認スポーツトレーナー)を迎え、幅広い年代の人が無理なく続けられるように、いすに座ったままで運動する「すわるピクス」、ゴムチューブを使った柔軟・筋力トレーニングなど、みなさんの声に耳を傾けながらいろいろ創意工夫して取り組んでいます。

健康の維持・増進には楽しく続けられることが一番大切です。この会が、心も体もほぐれて温まるような場所に、さらに地域活性化の一助にもなればと考えています。



「広報紙に『鏃形蕙齋展』のことが出ていましたね。実は、広報紙を読んで蕙齋のことを初めて知りました。葛飾北斎のことは有名なので知っていましたが…。この機会に、北斎とは対照的な作風で、北斎の影に隠れていた天才絵師といわれる蕙齋の作品を、ぜひ自分の目で確認したいと思います。(山北・女性)

## 鏃

形蕙齋展が  
楽しみ

## 交

通事故ゼロ  
をめざして

車での仕事が多いので、運転には気をつけています。車のマナーの悪さがいわれますが、歩行者や自転車の人にも危ない人がいますよ。夕方や夜間に、夜行たすきを身につけない人、自転車のライトをつけられない人、狭い道を自転車で道幅いっぱい走る学生…。おたがいに気をつけたいといけませんね。(綾部・女性)

## 広報クイズ

問 今年度の一般会計当初予算額はいくら？

**応募方法** 答えのほかに必ず、日ごろ感じていること、記事の感想、市政に対する要望など、何でも書き添えてください。(広報紙やホームページなどに、匿名で紹介させていただきます) 正解者の中から抽選で5人に図書券を贈ります。

**締め切り** 5月10日(月) 当日消印有効

**発表** 広報つやま6月号

**2月号当選者** 応募28人、正解25人

太田 直宏さん、岡本 充良さん、前原亜希子さん、松田絵里奈さん、和田 憲尚さん

**2月号の正解** 3月20日

## 私の おすすめ



### 押し花作品展

「押し花でつづる城下町津山」はいかが？

青木 きくのさん(小田中)

6年前に、近所の人が押し花教室を紹介してくれたのがきっかけで習うようになりました。押し花が大好きで、夢の中で押し花をしていることもあるんですよ。1枚ずつ花びらや葉を組んでいると、心の中に優しい気持ちや花に対する愛情が自然にわいてきます。これが押し花の魅力でしょうか。

今は、築城400年記念の押し花展の作品づくりに取り組んでいます。現在、私は92歳。若い人と同じようにはいきませんが、みなさんのお世話になりながら自分なりのペースでがんばっています。

会場では約170点の作品展示や桜の押し花を花はがきにはって全国へ発信してもらおう無料体験のコーナーもあります。みなさん、どうぞいらしてくださいね。

「押し花でつづる城下町津山」は5月14日(金)から16日(日)午前10時から午後6時(最終日は5時)まで市立文化展示ホールで開催されます。お問い合わせは、押し花アート会：佐々木さん☎22-9003へどうぞ。

(小学2年・小田中)

(5歳・北園町)

(小学4年・上之町)

(小学6年・上河原)

(小学1年・志戸部)